



<定点把握感染症 週報>

疾病名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県)
	第18週	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	第18週	第19週	増減	
インフルエンザ/COVID-19定点(定点医療機関数)		(43)			(9)			(10)			(4)			(8)			(12)			
インフルエンザ	2199 0.45	66 1.53	44 1.02	▼	14 1.56	9 1.00	▼	10 1.00	6 0.60	▼	3 0.75	5 1.25	△	15 1.88	6 0.75	▼	24 2.00	18 1.50	▼	11891
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	11086 2.27	97 2.26	122 2.84	△	16 1.78	16 1.78		30 3.00	21 2.10	▼	17 4.25	31 7.75	△	12 1.50	22 2.75	△	22 1.83	32 2.67	△	7326
小児科定点(定点医療機関数)		(28)			(6)			(7)			(3)			(5)			(7)			
RSウイルス感染症	3905 1.26	12 0.43	11 0.39	▼	1 0.17		▽		4 0.57	△				11 2.20	7 1.40	▼				137
咽頭結膜熱	1564 0.51	31 0.11	30 0.107	▼	3 0.50		▽	6 0.86	6 0.86			1 0.33	△	16 3.20	18 3.60	△	6 0.86	5 0.71	▽	1099
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8328 2.69	196 0.70	239 0.854	△	87 14.50	91 15.17	△	45 6.43	54 7.71	△	4 1.33	7 2.33	△	49 9.80	56 11.20	△	11 1.57	31 4.43	△	4504
感染性胃腸炎	8029 2.59	90 3.21	118 4.21	△	41 6.83	34 5.67	▽	24 3.43	38 5.43	△	8 2.67		▽	10 2.00	36 7.20	△	7 1.00	10 1.43	△	2306
水痘	330 0.11	2 0.07	5 0.18	△	1 0.17	1 0.17			1 0.14	△		1 0.33	△	1 0.20	1 0.20			1 0.14	△	82
手足口病	1890 0.61	1 0.04		▽				1 0.14		▽										126
伝染性紅斑	77 0.02	2 0.07		▽	2 0.33		▽													15
突発性発しん	672 0.22	10 0.36	15 0.54	▲		4 0.67	△	4 0.57	3 0.43	▽	1 0.33	1 0.33		2 0.40	5 1.00	△	3 0.43	2 0.29	▽	172
ヘルパンギーナ	238 0.08		1 0.04	△					1 0.14	△										21
流行性耳下腺炎	117 0.04																			8
眼科定点(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	8 0.01																			0
流行性角結膜炎	298 0.44		2 0.25	△					1 0.33	△				1 1.00	△					32
基幹定点(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	6 0.01																			3
クラミジア肺炎	1 0.00																			0
マイコプラズマ肺炎	67 0.14																			0
細菌性髄膜炎	8 0.02																			0
無菌性髄膜炎	7 0.01																			0

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<全数把握感染症 週報>

疾病名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核	2				1	
腸管出血性大腸菌感染症		1				型別:O血清群不明 VT1VT2
レジオネラ症	1					

<通信欄>

※インフルエンザ情報
 第19週における県内のインフルエンザに関する情報は以下のとおりです。
 ○迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数
 A型:7件、B型:37件(定点医療機関からの報告)
 ○インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 令和6年5月7日現在)
 今シーズン(2023年36週~)の患者から、AH1pdm09が132件、AH3が194件、B型(ビクトリア系統)が126件検出されています。

※警報・注意報の基準値

疾病名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
新型コロナウイルス感染症	-	-	-
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 週報 年齢別報告数 >

インフルエンザ/COVID-19定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ			4	1	2	2	2	4	1	4	1	12	3	1	44
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	5	2													
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
	3	2	8	1	5		3	1	2	1	1	11	7	13	122
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	21	10	6	7	12	8									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症		4	2	4			1								11
咽頭結膜熱	1	4	5	6	4	4	2	1	1	1		1			30
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	2	10	8	23	35	26	29	27	17	19	33	5	3	239
感染性胃腸炎		5	12	14	13	9	9	4	5	16	10	18	1	2	118
水痘												5			5
手足口病															0
伝染性紅斑															0
突発性発しん		3	10	1				1							15
ヘルパンギーナ			1												1
流行性耳下腺炎															0

< 定点把握感染症 令和6年4月 月報 >

2024年5月15日 発行

疾病名	山形県		山形市保健所		村山保健所		最上保健所		置賜保健所		庄内保健所		累積(県)
	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	3月	4月	
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	7	11	4	2	4			4	2	1	1	44
	定点当たり報告数	0.70	1.10	2.00	1.00	2.00			2.00	1.00	0.33	0.33	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	7	7	2	2	1		2	2		3	2	33
	定点当たり報告数	0.70	0.70	1.00	1.00	0.50		2.00	1.00		1.00	0.67	
尖圭コンジローマ	報告数	2	1			1	1		1				8
	定点当たり報告数	0.20	0.10			0.50	1.00		0.50				
淋菌感染症	報告数		2								1	1	5
	定点当たり報告数		0.20								0.50	0.33	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	1	4	1				3			1		19
	定点当たり報告数	0.10	0.40	0.50				3.00			0.33		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	10	12	1	2	1		1			7	10	41
	定点当たり報告数	1.00	1.20	0.50	1.00	0.50		1.00			2.33	3.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数												1
	定点当たり報告数												

< トピックス >

つつが虫病に注意!

「つつが虫病」は山形県では例年春と秋にみられ、特に4～6月に多く報告されています。農作業やレジャーで田畑、山林、河川敷等に立ち入る際は注意しましょう。

つつが虫病とは

山や田畑などでの野外活動時、つつが虫病リケツチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)の幼虫に刺されることによって感染します。潜伏期は5～14日で、典型的な症例では39℃以上の高熱を伴って発症します。皮膚には特徴的な刺し口がみられ、その後数日で体幹部を中心に発疹がみられるようになります。

野外活動時のツツガムシ対策

○肌の露出を少なくする
(長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴、手袋の着用やタオルを首に巻くなど)

○明るい色の服を着る

○虫よけ剤を使用する

※野外活動後は入浴し、ツツガムシに刺されていないか確認しましょう。特に、わきの下、足の付け根、手首、膝の裏、胸の下、頭部(髪の毛の中)は要注意です。

※上着や作業着は家の中に持ち込まないようにしましょう。

ツツガムシに刺された場合

無理に引き抜こうとせず、医療機関(皮膚科など)を受診しましょう。刺された後、数週間程度は体調の変化に注意し、発熱等の症状が認められた場合は必ず医療機関を受診してください。

つつが虫病について詳しい情報はこちら▶▶▶

※1:衛生研究所パンフレット「つつが虫病」

※2:厚生労働省ホームページ「ダニ媒介感染症」



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 警報発令中

第19週におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎の山形県定点当たり報告数は8.54で警報レベルが続いています。うがいや手洗い、咳エチケットを行い予防しましょう。

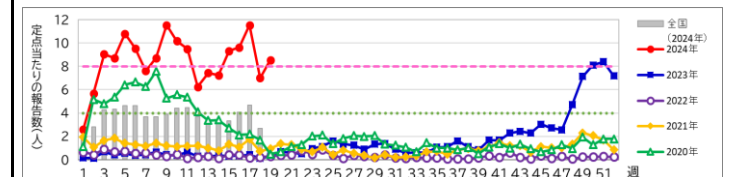


図 山形県定点当たり報告数の推移 (全国、山形県過去4年との比較)